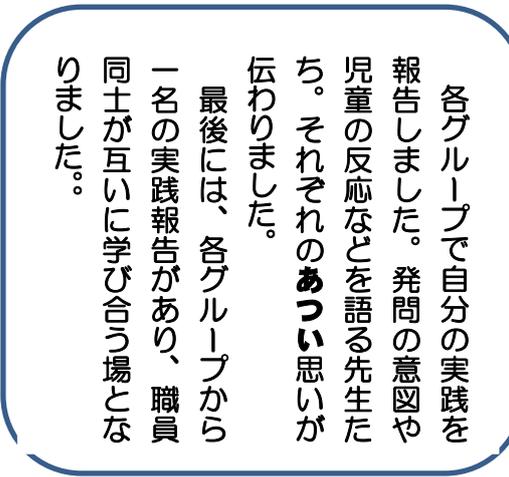


白熱！ 第2回 授業実践報告会



二回目の授業実践報告会を実施しました。
今回は、学年で教科と単元を合わせましたが、学級の実態に合った「めあて」「や」「ゆさぶりの発問」等を考えて授業に取り組みました。



各グループで自分の実践を報告しました。発問の意図や児童の反応などを語る先生たち。それぞれのあつい思いが伝わりました。
最後には、各グループから一名の実践報告があり、職員同士が互いに学び合う場となりました。



授業の前に「こうしよう、ああしよう」という話し合いをしますが、授業後の話しはなかなかできないのが現状です。ただ、この実践報告会で感じたのは、同じ発問でも学級が違えば反応も違ってくるという「おもしろさ」です。また、今後の授業をつくる上での大切な学びにもなりました。実践報告が「授業後の児童のつぶやき」「めあて」「ゆさぶりの発問」でまとめられていたので、違う学年であっても共通する大切な部分を自分の財産として取り込めたのではないのでしょうか。ふだんの授業の後にも、児童の反応がどうだったか「ちょこっと報告」をしていけたらそれが積み重なって財産となるのかなと感じました。